

## NEWS23 週刊報告      ダイジェスト版

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：11/25～11/29

### ・ 11/25(月)

香港情勢、核廃絶を訴えたローマ教皇、桜を見る会などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題は見られませんでした。なお、桜を見る会については検証者の所感を記しました。

### ・ 11/26(火)

桜を見る会、香港情勢。ローマ教皇フランシスコ帰国、中国で拘束された男性に実刑判決、安倍総理と鈴木一郎氏が会食などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られなかった。なお、桜を見る会については検証者の所感を記しました。

### ・ 11/27(水)

桜を見る会、人生会議ポスター、ゲーム障害を厚労省が調査、女川原発、北朝鮮の不審船、【異論反論】#人生会議などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られなかった。桜を見る会については印象操作のおそれがあるものでした。また、女川原発については検証者の所感を記しました。

### ・ 11/28(木)

桜を見る会、医療費の窓口負担、教師の働き方改革、香港人権民主主義法案などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、桜を見る会、医療費の窓口負担、教師の働き方改革については報じ方に放送法上から問題とされる部分が見られました。また報道構成については検証者の所感を記しました。

### ・ 11/29(金)

巨星墜つ中曽根元総理死去、桜を見る会、ヘイトスピーチで罰金判決、防衛省が馬毛島を買収合意へ、秋篠宮様が眞子さまの結婚延期に言及などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、桜を見る会については放送法の観点から問題と考えられるものでした。また、巨星墜つ中曽根元総理死去およびヘイトスピーチで罰金判決については検証者の所感を記しました。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2019年11月25日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、村瀬健介、石井大裕		
検証テーマ：香港情勢、核廃絶を訴えたローマ教皇、桜を見る会		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小6 女児誘拐の被害者と容疑者をつないだ SNS</li> <li>・香港情勢</li> <li>・核廃絶を訴えたローマ教皇</li> <li>・桜を見る会</li> <li>・血液一滴でがんを検出する技術</li> <li>・【異論反論】#こどもの SNS 利用</li> <li>・天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・香港情勢：結論→特に問題なし</li> </ul> <p>小川キャスターの「続いては民主派が圧勝した香港の選挙です、抗議デモに強硬姿勢を取り続ける香港政府、そしてその背後にいる中国に香港市民が NO を突きつけた形と言えますけれども香港の人たちがいま、何を思い、何を求めているのか、可能な限り聞きたいと思い取材に行っていました。」とのコメントを受けて以下に朱記した VTR が取り上げられていた。</p> <p>"森岡紀人（報告）「今、民主派の梁さんの当選が発表されました。大歓声になっています。」</p> <p>ナレ「若者たちが次々と当選しました。」</p> <p>梁凱晴さん（当選した民主派候補）「平和、理性、非暴力の住民が重要な意思表示をしました。」</p> <p>"ナレ「地元メディアによりますと、民主派は全 452 議席中、328 議席を獲得。選挙前に 7 割を占めていた親中派を圧倒しました。投票率は 71.2%と過去最高を更新、抗議デモを強硬姿勢で排除する政府に対し、市民が明確に NO を突きつけた形です。選挙結果が明らかになった今日の香港、」</p> <p>大平弘毅（報告）「警察隊がデモ隊の排除をはじめました、催涙スプレーを手にしています。」</p> <p>ナレ「街の中心部では抗議デモが行われ警官隊が出動する事態に発展しました。政府への抗議デモが本格化してから初めての選挙となった区議会選挙、多くの選挙区で親中派と民主派とが争った選挙戦を取材しました。」</p> <p>"小川彩佳（報告）「こちら投票所の入り口から列がずーっと続いていまして、この目の前の広場には 500 人ほどが行列を作っているんですね、2 時間待ちだということです。」</p> <p>ナレ「直接選挙により民意が反映される貴重な機会にひとりひとり抱える思いは様々です」</p> <p>民主派支持者 A「(この選挙で) より民主的になってほしい。議会に多くの民主は銀がいたら政府の権力を抑止できると思う。」</p> <p>親中派支持者 B「私達の世代としては平和が一番なので親中派に投票しました。」</p> <p>ナレ「さらに、投票にはこの人も。」</p> <p>小川彩佳「いま、林鄭月娥長官が投票用紙を投票箱に入れる、その瞬間です、どんな思い出この投票箱の前に立</p>		

放送法遵守を求める視聴者の会

っているのでしょうか。」

ナレ「一票を投じた長官を、直撃しました。」

小川彩佳「これはあなたへの信任投票でもあると思いますが、市民からの支持を得られると思いますか。」

林鄭月娥行政長官「今日の投票は有権者が区議会を代表する好きな候補者を選ぶものです。(投票は)有権者の選択を判断する上でのすべての要因を考慮したものになるでしょう。」

ナレ「長官自身への信任投票では、との間に、あくまでもこの選挙は区議会議員を選ぶものだ、と明言を避けました。」

ナレ「抗議活動が激しくなる中行われた今回の選挙、候補者が襲撃されるなど、異常な事態も相次ぎました。」

"ナレ「親中派の候補者の一人、葛兆源さん。先月、事務所が襲撃を受けたと言います。」

葛兆源さん「このコピー機はパイプのようなものでたたいてたたいて。上の部分もたたいて、揺らされ、全て壊されました。」

ナレ「襲撃の一部始終を防犯カメラが捉えていました。」

小川彩佳「ああ、きた、鉄パイプのようなものですか、なんですかね。」

ナレ「10人ほどの人たちが机を倒したりものを破壊したりする様子が。時間にしてわずか1分ほどの出来事でした。」

葛兆源さん「彼らは全員覆面をしていたので、誰かわからず捕まりません。いま、香港には暴力が溢れている、政府と警察に取り締まってもらわないと。」

小川彩佳「親中派に投票するというのはどういうことを意味するんですか。」

葛兆源さん「今回の選挙で政府を支持する人たち(親中派)は今の状況を見て暴力を受け入れられない人だと思えます。早く昔の香港に戻りたいのです。」

"ナレ「一方、襲撃を受けたのは親中派の候補だけではありません、」

小川彩佳(報告)「あちらが立候補者の一人、民主派団体リーダーの岑子杰候補です。報道陣も多く集まっていて、大変な注目を浴びていますね。」

ナレ「民主派の候補、岑子杰さん、デモを行っていた民主派団体のリーダーです。」

岑子杰候補「我々は過去を採血して、未来を選ばなければなりません、暴力を先に使ったのはどっちだ。」

聴衆「警察だ！ 警察だ！」

ナレ「松葉杖を使い、街頭演説に経つ、進さん、先月路上で4~5人のグループから突然ハンマーで頭を殴られるなどの襲撃を受けました。かろうじて一命をとりとめました、足の怪我はまだ完治していません。」

小川彩佳「命の危険にさらされていながらも立候補して訴えを続けていらっしゃるのはどうしてですか。」

岑子杰さん「若者ですら諦めていないのに、私が恐怖に怯えている時間があるのでしょうか。もし、我々香港人が今諦めたら香港の自由や未来が全て失われてしまうと思います。」

ナレ「岑さんを傍で見守る母親は。」

孔淑貞さん(岑子杰さんの母親)「息子に手を上げたことは一度もありません、それが他人にこんなことをされるなんて。もちろん心配していますが、でも彼が成し遂げたいことのほうが重要だと思うんです。」

"ナレ「親子で戦う選挙戦、岑さんは母親と一緒に開票作業を見守ります、そして今日、午前一時過ぎ。」

小川彩佳「大きな歓声、そして拍手が上がりました。岑候補の勝利が発表されました。親中派の候補を抑え、岑

候補当選です。」

ナレ「現職の親中派候補におよそ 800 票の差をつけ、当選を決めました。勝利演説をする息子を前に母親も涙。」

小川彩佳「この声を受けて香港政府にはどうあってほしいですか。」

岑子杰さん「林鄭月娥長官にもこの結果をしっかりと受け止めてほしいです。暴力や警察を使ってもこの運動は鎮まらないということを。」 "

"ナレ「今後、香港はどうなるのでしょうか、民主派暖帯のメンバー、周庭さんはゴールはあくまでも普通選挙の実現などを求めた五大要求を認めさせることだと強調します。」

周庭さん「香港市民にとって、今日は決してお祝いする日ではないです、選挙で勝つことは私達のゴールではないですから、ゴールを達成させるのにもっともっと戦わないといけないと思います。」 "

"ナレ「中国政府は今回の選挙結果を受け、」

中国外務省の会見「暴力を静止し、混乱を収束し、秩序を回復することが香港の差し迫った任務だ、香港は中国の香港だ。」 "

"ナレ「訪日中の王毅外相も今朝、」

記者「選挙結果について？」

王毅外相「結果はまだ出ていませんよね。香港は中国の国土の一部です、香港の安定と繁栄を破壊するものは許されません。」、

ナレ「強硬姿勢を崩さない中国、香港政府の出方次第では抗議活動はさらに過激化する可能性もあります」 "

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返し繰り返された。

小川彩佳「この週末の香港はここ数ヶ月のデモによる混乱がもう想像できないくらいに穏やかだったんですね、それは混乱を口実に選挙が延期されることを避けるため、延期される恐れがあったということで、その民主派が抗議活動を控えたからです、それでも突発的になにか起きてしまうのかなという緊張感があったんですけども、それでも静かに時間は過ぎていって、自らの意思を一票に込めて示すことができるこの選挙という機会を絶対に逃したくない、絶対に逃すまいという市民の強い思いというのがそこに現れていたような気が致しました。そしてもたらされた民主派圧勝という星さん、結果ですよ。」

"星浩「そうですね、さきほどあの王毅外務大臣の表情が印象的なんですね、彼が中国外務省の局長の頃 20 年くらい前から知っているんですけども、こんなに険しい顔をしたというのは見たことないですね、中国はおそらく、民主派を分断できると踏んでいましたので、この結果は中国にとっては大きな誤算だったと思いますね。」

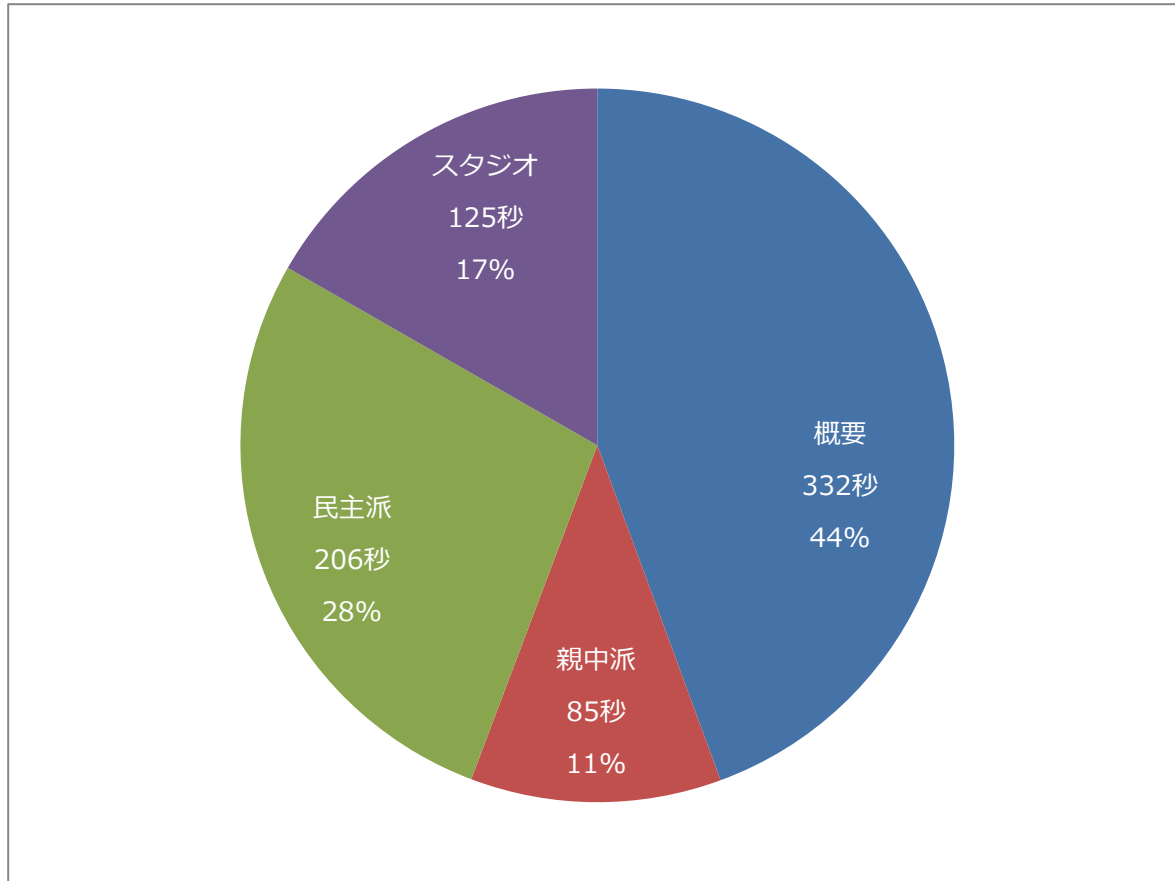
小川彩佳「沈黙していた市民たちも多くが民主派を支持していたという結果が現れていたわけですけども、周庭さんも当選を決めた岑候補も驚くほど高揚感がなくて、引き締まった表情だったのがとても印象的だったんですね、やはり確かな民意を得たという手応えはあっても、これはゴールではない、これを受けて行政長官は考えを見直すと発言しましたがけれども、彼女の考えでできることはまあ限られているわけで、結局は中国政府の判断ということになりますよね。」

星浩「そうですね、まあ民主派支持がこれだけ広がりを見せたので、強硬策を打ち出すというのはなかなか難しいと思います。しばらくはにらみ合いということが続くんだと思うんですが、中国はですね、一番警戒しているのはこの香港の民主化の動きが中国本土に波及してくることなんですね、もしそういう事態になるとすると中国にとっては武力介入もありうるということなんだろうと思いますが、それは私は国際社会では絶対に許してはいけないと

いう事態だと思いますね。」

小川彩佳「これが一つのターニングポイントになるかもしれない。香港での取材については明日もお伝えいたします。」

このトピックに当てられた時間は748秒で、概要を取り上げた部分、親中派候補を取り上げた様子、民主派を取り上げた様子、スタジオでのやり取りに大別され、それぞれの時間配分および比率は以下の通りであった。



民主派の勝利を受けたこともあり、候補の取り上げ方は民主派のほうが重点的に取り上げられていたが、放送法の観点から問題と癒えるほどではなかった。

・核廃絶を訴えたローマ教皇：結論→特に問題なし

小川キャスターの「日本を訪れているローマ教皇は今日も震災の被災者など多くの方と交流を続けています。」、山本キャスターの「長崎広島で核兵器の廃絶を訴えたローマ教皇。唯一の被爆国の日本はこのメッセージをどう受け止めるべきなのでしょう。」とのコメントを受けて、以下に朱記したVTRが取り上げられていた。

"ナレ「今日、午後、東京ドームで執り行われた大規模なミサ。スタンド席だけではなくアリーナ席も人々で埋め尽くされました。その数およそ5万人。ローマ教皇フランシスコはパпамービルと呼ばれる専用車で登場。会場を巡り、笑顔で祝福を与えました。午前中は都内で東日本大震災の被災者との集いに臨みました。」

ローマ教皇フランシスコ「(地震、津波、原発事故の)3台災害後の復興と再建と継続的な仕事においては、多くの手と多くの心をあたかも一つであるかのように一致させなければなりません。」

ナレ「復興は力を結集すれば必ず果たせると訴えた教皇。原発事故で福島県いわき市から東京に非難してきた鴨下全生さんが思いを語りました。」

鴨下全生さん「大人たちは汚染も被爆も、これから起きる可能性のある被害も、隠さず伝える責任があると思います。」

ナレ「こうした言葉を受け、教皇はエネルギー政策についても言及しました。」

ローマ教皇フランシスコ「将来のエネルギー源に関して勇氣ある重大な決断をすることです。私達の共通の家の未来について考えるならただただ利己的な決断は下せないこと、和たちの未来の世代に対して大きな責任があることに気づかなければいけません。」

"ナレ「6年前、南米出身として初めてローマカトリック教会世界 13 億人のトップに選ばれた教皇、フランシスコ、教皇は日本の皇居よりも狭い領土のバチカン市国の元首でもあります。教皇が暮らし、執務を行うのは歴代が住んだ豪華な宮殿ではなく簡素のアパートの一室です。」

ローマ教皇フランシスコ「日本に行くのを楽しみにしています。神の御加護を。」

ナレ「日本にキリスト教を初めて伝えた宣教師フランシスコ・ザビエルが書いた手紙を若い頃に読み日本での布教活動を熱望したという教皇。その教皇が今回の訪日で強い思いをもって訴えているのが核兵器廃絶です。雨が降りしきる長崎。74 年前、原爆が投下され多くの命が奪われたこの場所で、教皇は。」

ローマ教皇フランシスコ「武器の製造、改良、維持、商いに罪が費やされ築かれ、日毎に破壊的になっています、これは途方も無いテロ行為です。」

ナレ「教皇の傍らにある一枚の写真、原爆で亡くなった弟を背負い火葬場に並ぶ少年の写真に心を動かされたという教皇。おとし、戦争がもたらすものというメッセージを添えてこの写真を世界中で配布しました。続いて訪れた広島では。」

ローマ教皇フランシスコ「戦争のために原子力を使用することは現代において犯罪以外の何物でもありません。原子力の戦争目的の仕様は倫理に反します。」

ナレ「唯一の戦争被爆国で核兵器廃絶を訴える教皇フランシスコ、そのメッセージは核兵器禁止条約に参加していない日本政府にも向けられています。アメリカの核の傘に入る日本は北朝鮮の核ミサイル開発といった安全保障上の環境を理由に条約には距離をおいているのです。」

"菅義偉官房長官「核抑止力を含む抑止が我が国の安全保障を確保していく上での基礎であること、ここには変わりはないと思っています。」

ナレ「今夜、安倍総理のとの会談に望んだ教皇。安倍総理は核兵器のない世界の実現に向け、核保有国と非核保有国の橋渡しを務める考えを示しました。教皇が広島に残した直筆のメッセージにはこう記されていました。」

教皇メッセージ「神が私達の心を平和、和解、兄弟愛に変えてくださるよう、祈ります。」

VTR を受けて、スタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返し広げられた。

"小川彩佳「ローマ教皇はツイッターを使うなど、市民ともかなり距離が近いですし、社会問題についても積極的に発言をしてきましたけれども、今回はまた、かなり踏み込んだ発言を核廃絶についてなさいましたね。」

星浩「そうですね、この教皇の発言が何で心に響くのかちょっと考えてみたんですけど、いま、そのトランプ大統領を始めね、世界の指導者がその一国至上主義ばかり唱えてですね、核軍縮を訴える政治家もほとんどいなくなって、そうした中の明確なメッセージが心に響くんだと思うんですね、だからつまり本来政治指導者が発

すべきメッセージを教皇が発しているってということだっていうことを政治家の人にも理解してもらいたいと思いますね。」 "

このトピックに当てられた時間は 369 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・桜を見る会：結論→特に問題なし

小川キャスターの「次です、桜を見る会をめぐる問題です。資料を請求されたまさにその日に政府が名簿を破棄したのは本当にたまたまだったのか、疑惑のシュレッダーを検証すべく、野党議員が内閣府を訪れ説明を求めました。」とのコメントを受けて、以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

"ナレ「今日、内閣府を訪れた野党議員。」

野党議員「なぜ、都合が悪いんだ。」

担当者「今日はいま、使用中と聞いております。」

ナレ「使用中を理由に内閣府の職員が見せるのを拒んでいるものとは。」 "

"宮本徹(共産党衆院議員)「あまりにもドンピシャリですよ。国会で言い逃れするために招待者名簿を破棄したんじゃないですか。」

大塚幸寛(内閣府官房長)「大型のシュレッダーを使おうとしたところ、それがなかなか、いろんな各局の仕様が重なったこともございまして、若干その調整をし。」 "

"ナレ「桜を見る会をめぐり、野党議員から資料請求があった、まさにその日に政府が招待者名簿を破棄していた問題、役所内で使用が重なりシュレッダーの順番待ちをしていたため、たまたまその日になったという政府の説明に納得がいかない議員らがその使用状況を確認に来たのです。」

野党議員「私達ね、シュレッダーを見るだけなんですよ。」

担当者「現在使用中で。」

野党議員「朝からずーと裁断しているんですね。」

ナレ「押し問答をすることに時間、」

黒岩宇洋(立憲民主党衆院議員)「前代未聞、シュレッダーが回っている稼働しているときには見せられない、と、今日も朝から晩までスーッとね、大型のシュレッダーが回っているなんて、どんだけ神を捨てているんですか。」

ナレ「朝から晩まで稼働しても順番待ちができるというシュレッダーの処理能力についてメーカーは。」

音声「最大およそ 1000 枚の一括投入から裁断。ハイクオリティな機能と高い処理能力を実現。」

白眞勲(立憲民主党参院議員)「1000 枚を 45 秒で処理できるシュレッダーを待っていきやいけない、そんなに多くのその廃棄する文書があるんでしょうか。」

ナレ「千枚を 45 秒で処理できるということは単純計算で一日 10 時間かどうさせたとしても 80 万枚の紙を裁断する計算になります。」

内閣府担当者「その連休前に予約を入れていたわけなんですけれども、実際問題としてそのシュレッダーの予約が取れたというのが 5 月 9 日だったということ、それはもう偽らざる事実でございまして。」 "

"安住淳(立憲民主党国対委員長)「あれを一ヶ月近く使って書類を破棄したら日本政府の持っている書類全部破棄できるんじゃないか。」

ナレ「野党側は桜を見る会をめぐる追及チームを追及本部に格上げし、真相究明を進める構えです。」 "

## NEWS23 週刊報告 詳細版

このトピックに当てられた時間は 189 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨  
特になし

### 検証者所感

#### ・桜を見る会

今回、国会議員の動きについては桜を見る会が取り上げられたのみであった。香港情勢を受けて国会ではどのような議論がされているのだろうか気になるところである。



# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2019年11月26日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、村瀬健介、石井大裕		
検証テーマ：桜を見る会、香港情勢。ローマ教皇フランシスコ帰国、中国で拘束された男性に実刑判決、安倍総理と鈴木一郎氏が会食		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団員が放火の疑いで逮捕</li> <li>・就職氷河期の今</li> <li>・桜を見る会</li> <li>・香港情勢</li> <li>・沢尻エリカの知人を MDMA 共同所持の疑いで逮捕</li> <li>・希少トカゲの密輸で社長らを書類送検</li> <li>・ローマ教皇フランシスコ帰国</li> <li>・中国で拘束された男性に実刑判決</li> <li>・安倍総理と鈴木一郎氏が会食</li> <li>・【異論反論】#他人が握ったおにぎり</li> <li>・天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・桜を見る会：結論→特に問題なし</li> </ul> <p>小川キャスターの「続いて、国会では今日も桜を見る会の追及が続いています。」とのコメントを受けて、山本キャスターが「こちらは、内閣府の地下にあるシュレッターです、今日、野党に公開されたのですけれども、問題となっているのはこのシュレッターそのものではなく、シュレッターで廃棄されたとされる、桜を見る会の招待者リストなのです。この野党側は招待者の中にマルチ商法で知られる会社のトップも含まれているのでは、と追及しています。」とコメントし、以下に朱記したVTRが取り上げられていた。</p> <p>"野党議員「位置について、ヨーイ、スタート。」</p> <p>ナレ「今日、野党が視察したのは内閣府の地下に設置されている特注のシュレッター。」</p> <p>山井和則（衆院議員）「約800枚の書類を今日、そのシュレッターで、実際にやらせてもらいました。34秒なんです。そういう意味では予約が一杯でなかなか早期にこれがシュレッターに掛けられなかったというのは非常に疑わしいんじゃないかと。」</p> <p>ナレ「このシュレッターで廃棄されたという桜を見る会の招待者名簿、その中にはこの人の名前も含まれていたのでしょうか。」</p> <p>田村智子（共産党参院議員）「ジャパンライフ株式会社山口会長あてに平成27年、2015年、桜を見る会の招待状が送られていた。」</p> <p>"ナレ「健康器具販売会社、ジャパンライフ数百万円する磁気ネックレスなどのオーナーになればレンタル収入で高い配当を得られると歌うなどいわゆるマルチ商法を展開、全国の高齢者から巨額の資金を集め、去年、経営破</p>		

続しました。そのトップである山口元会長のもとへ桜を見る会の招待状が届いたのは4年前のこと、ジャパンライフはその半年前の時点で書面の記載不備などを理由に消費者庁から行政指導を受けていました。」

音声「安倍総理から山口会長に桜を見る会のご招待状が届きました。」

ナレ「ジャパンライフの説明会で配られたというこちらのビラ、ジャパンライフは会長が桜を見る会に招待されたことを宣伝し、顧客を集めていたと見られています。この問題について安倍総理はかつて。」 "

"大西健介（2018年1月衆院予算委員会当時、希望の党衆議院議員）「安倍晋三内閣総理大臣から山口会長に桜を見る会のご招待状が届きました。これをご覧にあつて、総理、どのようにお思いになりますでしょうか。」

安倍晋三「桜を見る会につきましては毎年13000人くらいの方々に、これ私の名前で招待状を出しているわけがありますが、当然、私自身が存じ上げる方ばかりではもちろんないわけでございます。」

ナレ「招待者は自分がしる人ばかりではない、と詳しい言及を避けた安倍総理、そして今回再びこの問題を取り上げた野党側。山口元会長は総理枠で諸つ愛していたのではないかと追及を強めているのです。」 "

田村智子「桜を見る会、受付票、左の下に60-2357と番号が振ってあります、で、2015年の仕様書、これは業者に対する作業指示書、これを見ますと総理、長官党推薦者が60~63というナンバーリングが振り分けられています。60というのは総理の総理の招待区分を示す数字ではありませんか。」

ナレ「野党側は招待状の受付票の左下に記載されているいわゆる招待区分に注目、山口元会長宛の招待状に記された番号、60は総理枠を示すものではないかと質しました。」

大塚幸寛(内閣府官房長)「これはあの、招待状の発送を効率的に行うために付しているものでございまして、言ってみればこれも会の終了をもって使用目的の終える情報でございまして、現時点でこれらの情報を私共所有しておりませんので。」

"山本和嘉子（立憲民主党衆議院議員）「この桜を見る会に招待されたような会社だから信用して、まあジャパンライフにお金をつぎこんだ人、それが被害に繋がったということで政府の責任というのはこれは大きいというふうに思います。」

衛藤晟一（消費者行政担当相）「それを宣伝に使ったということについて、非常に残念というふうに遺憾という形でありますね。」 "

ナレ「総理主催の会にも関わらず、出席者のチェックは厳しく行われていなかったのか、ずさんな管理を巡っても野党の追及は続きます。」

VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返された。

"小川彩佳「マルチ商法を展開して行政指導を受けていた会社に桜を見る会の招待状が届いていた、と。そしてその招待を宣伝に使われていたということですが、これ、流石に出席者の管理がゆるいということが明らかになりましたね。」

星浩「そうですね、これ行政指導をしていたのはその内閣府の外局にある消費者庁なんですね。で、一方その推薦名簿をつくっていたのも内閣府ということですが、同じ内閣府の中でその片方は行政指導、片方は推薦ということですよ、その招待者名簿はシュレッターにかけられてもうないかもしれませんが、誰がどういう枠で推薦したかっていうのは必ず残っているはずですから、衛藤大臣は残念だとか遺憾だと言っているんですから、そうしたらその経緯をきちんと調べて、今度、再発防止に役立てる、これが行政の基本中の基本なんですね、有耶無耶にしては行けないと思いますね。」 "

このトピックに当てられた時間は 362 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・香港情勢：結論→特に問題なし

小川キャスターの「民主派の圧勝で終わった香港の区議会議員選挙、その選挙戦で浮き彫りとなったのが親中派と民主派の対立、香港の分断です、家族が引き裂かれてしまったというある学生を取材しました。」というコメントを受けて、以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

"ナレ「今日午前、姿を見せた林鄭月娥行政長官、政府に批判的な民主派が区議会議員選挙に圧勝してから初めての会見です。」

林鄭月娥行政長官「今夏の選挙結果は政府八幡市への意見をはっきりと示したものだ、」

ナレ「選挙結果は政府の政策への反発が現れたものだと認める一方で普通選挙の実現などデモ参加者が求める五大要求については応じないか前を崩しませんでい s 他、今回の区議会議員選挙、獲得した議席の数で観ると民主派が八割を超え、圧倒しているように見えますが、一方で集まった表の数で観ると民主は 57% に対して親中派は 41% と香港市民の間でも意見が別れているのです、香港市民の間に生まれた分断、私達が選挙当日に取材した際にも。」

香港市民 A 「お前が香港をめちゃくちゃにしている」

香港市民 B 「あなた、いくらもらっているの！あなたこそ香港をめちゃくちゃにしている。家族全員死ね！家族全員行き倒れてしまえ！」

香港市民 A 「俺は君のように卑劣な言葉を言わない。俺は彼（候補者）に死ねと言っただけだ！」

ナレ「突然、親中派と民主派とが激しく言い争う場面が見られました。」 "

"ナレ「医療関係の大学院で学ぶ 25 歳の張さん、今、香港社会の分断に苦しんでいます。」

張さん「これは僕のジャケットです。」

ナレ「民主派のデモで応急救護のボランティアとして活動、民主派の学生たちが立てこもっている香港理工大学でも四日間を過ごしました。」

警察「中にはいれ！中にはいれ！」

ナレ「警察が大学の病院に突入してきた際には扉を挟んで隣のタタ者にいたといいます。」

張さん「ある女の子は頭をゴム弾で撃たれてしまい流血が止まりませんでした。すぐ横に男の子の患者がいたのですが、僕は震えが止まらず手当することができませんでした。崩れ落ちて泣くしかありませんでした。」

ナレ「こうした張さんの活動は家族との絆を引き裂いていきました。一人っ子の張さんを大事に育ててきた両親は政府よりの親中派。特に母親は民主派のデモに厳しい態度をとっています。」

張さん「母親に『警察が一般市民を殴りつけるのを黙ってみられるのか』と聞いたら『ええ、むしろ警察の武力行使は足りていない、警察はデモ隊をもっと激しく殴るべきだというんです。』僕は動揺し、ただただショックでした。」

ナレ「先月、デモで救護ボランティアをした際には自宅で待っていた母親に生まれてはじめて頬を平手打ちされたといいます。これをきっかけに自宅を出てアパート玖珂市を始めた張さん、両親とは今、連絡すらとっていません、」

張さん「家族はばらばらになりました。林鄭月娥のせいでぼくたちの家族はばらばらになってしまったんです。」

小川彩佳「ご両親との関係を犠牲にしながら、一体何をしようと思われているんですか。」

張さん「家族の仲は修復できると信じています、でも失明した人は元には戻りません。一旦失われた命を再び取り戻すことはできません、警察の残虐な行為や市民の声を聞かない政府位反対するという立場を今は貫きたいのです。」

ナレ「家族の絆まで引き裂く香港の分断、民主派団体のメンバー、周庭さんはこう話します。」

小川彩佳「分断というものが深まってきたと言えるのであれば、それがこれから癒えることっていうのはあると思いますか。」

周庭さん「この問題は政府が解決する問題だと思います、親中派そして政府が支持してそしてこの改正案を提出したからこういうデモを起きましたし、単純に分断解決ではなく、香港の根本的な政治問題を解決すべきだと思います。」

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返されられた。

"小川彩佳「こちらご覧いただきたいのが昨日の香港の主要な新聞なんですけれども。民主派の新聞にはこのように書かれています。親中派が津波にのまれ崩された。一方で、親中派の新聞にありまして、それにはこのように書かれています。民主派の暴徒の卑劣なやり方、史上最悪最低。まあこのように真っ二つに報じ方が別れている、ここからも分断がはっきり見て取れるわけです。まあもともとこの親中派と民主派の新聞があるというだけで、もともと別れている香港ではあったわけなんですけれども一連のデモとそれに対する香港警察の暴力によってこう衝突し合う、対立することになってしまった。それでも皆さん口々に親中派の方も民主派の方もおっしゃるのは求めるのは同じ香港の平和と安定ということだったんですね。」

星浩「この分断の底流に一体何があるのかということなんですけれども。22年前に香港が一国二制度で返還されたときはですね、アメリカもイギリスもいずれ中国が民主化するだろうと楽観していたんですね、現実はそのようにならないで一国二制度のうち中国は一国だろとってどんどん迫っているんですね、一方、民主派の方は二制度なんだということで、一国と二制度も実は対立するようになってきているわけでこの2つの対立はそう簡単にその融和できないという状況に陥ってしまったというのが現実だと思いますね。」

小川彩佳「このせめぎあいの中でこれ以上若い方の命が奪われるということがないようにということを願うばかりですけどね。」

このトピックに当てられた時間は478秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・ローマ教皇フランシスコ帰国：結論→特に問題なし

ローマ教皇フランシスコの帰国について以下に朱記したVTRが取り上げられていた。

"ローマ教皇フランシスコ「日本からはより一層人間らしく思いやりのある、慈しみに満ちた社会を作り出したいという熱い望みを感じます。」

ナレ「ローマ教皇フランシスコは自身が所属するイエズス会が設立した上智大学を訪れ、学生らに貧しい人を忘れず社会に尽くすよう呼びかけました、さらに長崎の原爆でなくなった弟を背負う少年のオリジナル写真の展示を視察、教皇が核廃絶への思いを伝えるメッセージカードに使った写真です。その後、羽田空港に移動し関係者らと笑顔で握手を交わした教皇は四日間を滞在を終えバチカン市国へと帰国の途につきました。」

このトピックに当てられた時間は秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・中国で拘束された男性に実刑判決：結論→特に問題なし

ナレーションによって「中国で拘束されている伊藤忠商事の日本人社員に実刑判決です 40 代の男性社員は去年 2 月、広東省広州市の国家安全局に国の安全を害した疑いで拘束され起訴されていましたが、広州市の裁判所が先月 15 日、男性社員に懲役参年の実刑判決を言い渡したことがわかりました。」とのことが伝えられた。

このトピックに当てられた時間は 28 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・安倍総理と鈴木一郎氏が会食：結論→特に問題なし

ナレーションによって「安倍総理は大リーグマリナーズなどで活躍し今年 3 月に現役を引退した鈴木一郎氏と総理公邸でおよそ 2 時間会食しました。政府は鈴木氏に対し現役時代、そして引退直後にも国民栄誉賞の授与を水面下で打診していましたが辞退された経緯があり今回の会談でどのような会話がかわされたのか注目されます。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 30 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

・桜を見る会

桜を見る会の招待状をマルチ商法に利用されたとのことが問題となっていたが、この会社の顧問には著名なジャーナリストも名を連ねていたと記憶しているが、そうした点については一切言及がなかったが、政治家の紹介などよりも既成メディアのほうがよほど信用があるとは思わないのだろうか。それとも、同業者に対しては追及の手が甘くなってしまうのだろうか。

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2019年11月27日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、村瀬健介、石井大裕		
検証テーマ：桜を見る会、人生会議ポスター、ゲーム障害を厚労省が調査、女川原発、北朝鮮の不審船、【異論反論】#人生会議		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・桜を見る会</li> <li>・人生会議ポスター</li> <li>・ゲーム障害を厚労省が調査</li> <li>・女川原発</li> <li>・北朝鮮の不審船</li> <li>・新幹線内殺傷事件明日初公判</li> <li>・全日本テコンドー協会会長退任が決定</li> <li>・神戸山口組銃撃逃走の男を逮捕</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・【異論反論】#人生会議</li> <li>・天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・桜を見る会：結論→特に問題なし</li> </ul> <p>小川キャスターの「まずはじめにお伝えするのがこちらです、桜を見る会です。反社会勢力と見られる人物と菅官房長官がツーショットで写真に写っていたことについて、野党側は進退に関わると追及しています。」とのコメントをうけて以下に朱記したVTRが取り上げられていた。</p> <p>田村麻美（国民民主党参院議員）「反社会的勢力や安倍総理の名前が入った招待状を勧誘に使っていたマルチ商法の会社の会長が招待されていたなど、誰が呼んだのかの問題。」</p> <p>ナレ「反社会勢力や被害の訴えが相次ぐマルチ商法の元会長を誰が招待したのか、桜を見る会をめぐる新たな問題はこの人の発言から火が付きました。」</p> <p>"記者「反社会的勢力とされる方の出席があったかについては把握されているのでしょうか。」</p> <p>菅義偉官房長官「出席は把握しておりませんでしたけれども、結果的に入られたのだらうと思います。」</p> <p>ナレ「反社会的勢力が出席していたことを事実上認めた菅官房長官、一体どんな人物が出席していたのでしょうか、先週の国会ではこんなやり取りが。」</p> <p>"杉尾秀哉（立憲民主党参院議員）「反社勢力、それから半グレ組織と言われるような謎の面々もいらっしゃる、例えば入れ墨姿で写真に収まるようなそういうグループのメンバーの一人が菅長官とツーショットの写真をとっている、これもネットの中に出ています。」</p> <p>菅官房長官「桜を見る会の会場におきましては私自身、多くの方と写真撮影をし、ご指摘の人物とは面識がありません、また一方で出席者の一分にインターネットなどにおいて様々なご指摘がされていることは承知していま</p>		

す。」 "

"ナレ「指摘されたのはこちらのインスタグラムの写真、ある人物が桜を見る会ですが菅氏と並んで撮影した写真が掲載されています。」

安住淳（立憲民主党国対委員長）「菅官房長官が、まあ反社会的勢力が桜を見る会に加わっていたことをお認めになりましたので、これは進退に関わる問題だという認識になりました。芸人さんもこの反社的な人たちとの闇営業なんかで、これが表に出て非常に社会的制裁を受けているんですね、」

ナレ「反社会的勢力との同席が明るみに出た芸人らは活動休止に追い込まれているなど責任を取らされるという指摘。」

安住淳「芸人生命を奪われかねないような事態に追い込まれるのに、政府の桜を見る会で誰も責任を取らないで済むわけじゃないですよ。」 "

"ナレ「ところが、野党が進退を問うという菅官房長官は共有型、」

菅官房長官「反社会的勢力が桜を見る会に出席していたということは私自身は申し上げておりません。」

ナレ「そもそも、反社会的勢力が出席していたとは認めていない、という説明、どういうことでしょうか。」

菅官房長官「反社会勢力については、これ、様々なところで使われていますけれども定義が一義的に定まっているわけではないということも事実だと思います。一緒に撮ったという写真があるというのなら、私自身は把握していないが、その方は結果として会場にいらしたんだろうということを申し上げました、その方が反社会的勢力であるということを私は確認していませんから。」 "

ナレ「結局、その人物が何者で誰が呼んだのか、事実関係は承知していない、という菅長官、一体誰が招待したのかを巡ってもう一つ大きな問題になっているのが。」

黒岩宇洋（立憲民主党事務局長）「詐欺まがいのマルチ商法かと言われている人物への招待状の発送と、これまさにですねさらに深刻なそして闇深いステージに突入してしまいました。」

"テロップ「厚労省ポスター批判の波紋」

テロップ「整理番号 60 の意味とは？」 "

ナレ「これは今日、JNN がマルチ商法の被害弁護団から入手した広告ビラ、高齢者から巨額の資金を集めて破綻し、行政処分を受けたジャパンライフの元会長が桜を見る会に招待されたことを宣伝に使っていたことを示すものです。一体、誰がこの人物を招待したのでしょうか。」 ㊦鍵となるのが受付票の整理番号上二桁の 60 という数字。内閣府の資料によれば 60～63 は総理や官房長官となっているのです。」

"田村智子（共産党参院議員）「ジャパンライフのその受付票にある 60 っていうのは私は順番から言えば、総理の招待区分になるんじゃないのかと。」

内閣府官房総務課長「既に廃棄をしているものですから南蛮が何々であるということは。」 "

"原口一博（国民民主党衆院議員）「60 は誰ですか、総理でしょう。」

内閣府官房総務課長「特定の個人が招待されたか否かにおきましてはですねは個人に関する情報で。」

原口一博「60 番の整理番号は誰ですかということを知っているんです。」

内閣府官房総務課長「その点に関しましては繰り返してごさいますけれども、既にその目的を達成しているということから廃棄をした」 "

ナレ「内閣府は名簿を廃棄したため、60 番という招待番号の意味もわからないと繰り返します。そんな中、今日、

JNN の取材に応じたのが安倍総理の昭恵夫人とのツーショットをブログに掲載しているこちらの男性。桜を見る会に招待されたのは昭恵夫人との縁ではないかと言いますが、受付票を見てみるとやはり招待区分の番号は 60 となっています。」

"内閣府参事官「あの、分類番号、我々、全く存じませんので」

小西洋之議員「番号振ったのは誰ですか、通し番号ふったのは分類番号。後ろでまさに名簿を取りまとめた本人がいらっしゃるんですから。まさに国家公務員でこの方しか取り纏めていないそうですから、だからマイク渡してください。安倍事務所から出された名簿、取りまとめをなさったのはあなた本人ですよね。」

内閣府課長補佐「名簿は受け取りました。」

小西洋之議員「今年の安倍事務所から出された名簿の管理番号、分類番号何番ですか。」

内閣府課長補佐「すみません、私はちょっと存じ上げません。」

小西洋之議員「記憶にないということですか」

内閣府課長補佐「作用でございます、記憶にないというかちょっと見たかもどうかも。」

小西洋之議員「では番号を振ったのは誰ですか」

内閣府課長補佐「私は承知していない。」

小西洋之議員「ではあなたの部下が番号を振ったのですか。だってあなたの上司の課長が番号を振ったりなんかしないでしょ」

内閣府課長補佐「こちらでは振っていない」

ナレ「60 番は総理の招待枠なのかどうか、頑なに明らかにしない内閣府。」

"山井和則（「立国社」会派衆院議員）「60 は安倍総理枠じゃないか、安倍総理がジャパンライフの会長を呼んだのではないかということのを否定はされないわけですよ。」

内閣府官房総務課長「お答えは差し控えさせていただいているところでございます。」

ナレ「桜を見る会に反社会勢力が参加していたとしたら、誰が招待したのか、そもそも当初から問題となっている安倍総理の枠では誰が招待されていたのか。政府が総理枠の名簿を廃棄したとする中、整理番号 60 番が重要な鍵として浮上しています。」

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

"小川彩佳「それも名簿のデータがでてくればすぐに分かることなんですけれどね、今度は反社会勢力の参加が疑われる事態にまで発展しましたがけれども菅官房長官と一緒に写っていた人物について全く確認していません、というふうに回答いたしました。まあ疑惑が指摘されている以上、これは確認する必要がありますよね。」

星浩「まあ今回、反社会勢力の人が出席していた可能性が高くなってですね、この問題の局面は私大きく変わったと思いますね。政治家がね、一般の選挙活動で色んな人と握手するというのはわけが違うんですね、今回のはその招待をして、招かれてですね、それから税金を使ったところに行って、それによってその官房長官と堂々と写真を撮っていたということですからこれは非常に大きな問題になっていて、国会はですね、行政機能の監視という意味からも徹底的にこの事実解明をして責任を追及する必要があると思いますよね。」

小川彩佳「うーん、かりにこの反社会的勢力が参加していたとしたら、どのように参加していたのかというのがまた鍵になって来ると思うんですけれども、主に 3 つのルートが考えられます、まずは総理や国会議員、省庁などの推薦を受けた、招待。で、招待者が連れてきた同伴というケースもあります、さらにですね転売された招待



状を購入したり偽装した場合、どの場合であっても政府側の責任は免れないということになりますよね。」

星浩「そうですね、まあいずれにしてもセキュリティの問題もできますが、特にその招待をしていたということになるとですね、まあこのジャパンライフの元会長も含めてどの枠なのか、安倍総理の枠菜の香昭恵夫人の枠なのか自民党の枠なのか、そこを解明する必要があるんですが、そのためにはやはり名簿が必要なんですね。破棄したというのであれば、電子データは絶対に残っているはず出るから、」

小川彩佳「そうですね、必ずありますよね。」

星浩「それを復元して、調べ直すということはこれはできるわけですから、これは安倍総理主催の会合ですので安倍総理の責任で、きちんと調べ、公表する必要があると思いますね。」 "

このトピックに当てられた時間は 598 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ 人生会議ポスター：結論→特に問題なし

小川キャスターの「こちらはですね、厚生労働省が作成した人生の最終段階でどのような医療やケアを望むか予め家族で話し合う人生会議を進めるポスターなんですね、しかしこれに批判が相次ぎまして自治体への発送が見送られまして、さらに波紋が広がるという事態となっています。」とのコメントを受けて、以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

ナレ「お笑い芸人小藪千豊さんが患者を演じるポスター、心電図の波形のようなものも描かれています。『俺の人生、ここで終わり、大事なこと何も伝えていなかったわ。』、元気なうちに家族と話していなかったため、自分の気持が正しく伝わらなかったという心の声を明かしている内容です。人生の最終段階で自ら意思決定をできなくなった場合、どのような医療やケアを望むのか、予め家族や医師と話し合う取り組みを促すために厚労省が作成し 25 日に公表したものです。このポスターの印象は。」

"街の声 A「絵が怖いな。」

街の声 B「お笑いの番組かなーと思った。」

街の声 C「パッと見て興味が湧くのでいいかなと思いました。」

街の声 D「なんかちょっとふざけている感じ」 "

ナレ「ポスターにある人生会議とは去年の秋、厚労省が ACP アドバンス・ケア・プランニングと呼ばれる家族らとの事前の話し合いにつけた愛称です。この PR ポスターに批判が相次ぎ、予定していた自治体への発送が見送られたのです、厚労省に抗議文を送ったがん患者の支援団体は。」

"轟浩美（胃がん患者支援する、希望の会理事長）「もう胸がえぐられるような思いをしました。」

ナレ「理事長の轟さんは 2 年前、夫を胃がんで亡くしました。」

轟浩美「死に方について話しておかないと大変なことになるよ、みたいな煽り方だと現在そのまさにその状況にある家族や患者さんの不安を煽ったり、まああと誤解を招いてしまうような内容じゃないかな、と。」

ナレ「人生会議は必要と考えているからこそ、誤解を招くことを懸念していますう。」 "

"ナレ「この団体も抗議文を送ったものの」

片木美穂（卵巣がん体験者の会スマイリー代表）「ACP は生き方を話し合っていくはずのプロセスなのに死に方の話になってしまったというのがすごく残念。」 "

ナレ「厚労省によりますと、作成されたポスターは厚労省が吉本興業に一括委託したもので内容について外部に

意見を求めることはなかったということです、批判を受け厚労省は用意されていた 14000 枚のポスターの各自治体への発送やホームページの PR 動画の掲載を停止しました。一方で厚労省に抗議文を送ったがん患者の支援団体には誹謗中傷も寄せられていると言います。」

片木美穂「啓発するのを止めるのか、という勘違いがものすごくあって、私達は決して話し合うなどとは言っていないし、がん患者の気持ちを考えてやめろっていうことを言っているんじゃないで m 家族が辛い思いをしないためにも話し合うことは大切だからむしろ広めたい。」

"ナレ「批判が相次ぎポスターを取りやめたこの措置については。」

街の声 E「すぐやめちゃうみたいなのが多いから、そんなに別にそこまで気にしなくてもいいかなと。」

街の声 F「これつくったときに、がん患者の人とかの意見とかは聞かなかったんですかね。」

街の声 G「批判が出ないようにすればいいものを、もうそこだけで決めちゃって出して k ら周りからの意見を聞くみたいな幹事も今の時代なんじゃないですか。」

ナレ「今回のポスターは様々な波紋を投げかけましたが、厚労省は今後、患者団体の意見などを踏まえ、対応を決める方針です。」 "

スタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返されられた。

"小川彩佳「まあ今回のポスター、確かにインパクトはありますからこれをきっかけに人生会議ってなんだろう、って検索した方も少なくないんじゃないかなと思うんですよね、ただまあ広告というのは不特定多数の方の目に触れるものですから、こと生死に関わるデリケートなテーマに関してはインパクトよりも心を寄せるべきは今不安な思いをされている当事者だったりそのご家族だったりということですよ。」

星浩「その最終段階でね、どういうケアが必要だということを家族と話し合うことを大事だという異事を否定する人はあまりいないと思うんですけども問題はやり方ですよ。その茶化しているとか不安を煽るとい反響が出ていまして、その、やっぱりその当事者ね、患者の関係団体の意見を聞いてもっと丁寧に対応する必要があったということですよ、さらに言うとお上とかお国がですね、人生会議開きましょうというのもどうかなという気もしてやっぱり本来はその民間の人達がですね、意見交換をして色々進めていくというのがいいんじゃないかなというふうに思いますね。」 "

このトピックに当てられた時間は 378 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・ゲーム障害を厚労省が調査：結論→特に問題なし

小川キャスターの「さて、世界でも初めての調査だということです。」とのコメントをうけて山本キャスターの「ゲームのやりすぎで日常生活が困難になるゲーム障害に関して、国が実態調査を行いました。」というコメントがあり、これに続く形で以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

"ナレ「部屋で一人、少年はスマートフォンに映るゲームの世界に夢中になりました。」

関東地方の高校生「ゲームをやってイライラもしてましたし、でもやめられないっていう。死んだほうが楽じゃないみたいな孫安気持ちで死にてえなと思ったことはあります。」

ナレ「学校にもいかず食事や睡眠もほとんど取らず、トイレにいくっていうのもそんなにしていなかったの、水を飲まないの、トイレってそんな、ほとんど飯食べないで。」 "

"ナレ「少年は日常生活や健康に大きな支障が出るほどゲームに依存してしまうゲーム障害でした。家族がやめさ

せようとする暴力を振るうようになったと言います。」

関東地方の高校生「そういう行為に対して自制ができないっていうか、もう衝動的に動いちゃっているという感じで。」 "

"ナレ「WHO 世界保健機関は今年 5 月ゲーム障害を正式に病気と認定、これを受け国は初めてその実態調査に乗り出しました、対象は全国の 10 代から 20 代の男女 9000 人、その結果過去一年間にゲームをした人は 85%にのぼりました。」

街の声 A「多いときは 32 時間位やったやいますね。」

街の声 B「一日 2 時間くらい、電車の中とか昼間あと寝る前、」

ナレ「一日のうちゲームに費やす時間として最も多かったのが 1 時間未満、中には六時間を超える人もいて、そのうち四割以上がゲームをやめなければいけないときにやめられない、体の問題を引き起こしてもゲームを続けた、と応えました。また、6 時間を超えてプレイする人のうち 3 割近くで学業成績の低下や仕事のパフォーマンスの低下があったとしました。」 "

"街の声 C「ゲームに集中しすぎて、その後集中力がなくなるということもあるかもしれない、それが癒やしというか自分の時間で大切だからやめられないです。」

ナレ「ゲームをする時間がながければ長いほど生活や健康に支障が出るという結果が明らかになりました、厚生省では今年度中に全ての年代を対象とした調査を行い、啓発運動や治療体制を強化していく方針です。」 "

このトピックに当てられた時間は 200 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・女川原発：結論→特に問題なし

小川キャスターの「次です、今日、原子力規制委員会は東北電力の女川原発 2 号機について再稼働の前提となる審査で事実上合格とする判断を示しました。ところが、これより前、日本を去ったあの人が原発は利用すべきではないと言及していたのです。」とのコメントを受けて、以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

"ナレ「ローマ教皇フランシスコはローマに戻る飛行機の中で原発に対する自らの考えを示しました。」

ローマ教皇フランシスコ「個人的な意見として原子力エネルギーは安全が完全に保証されない限り利用すべきでない。」

ナレ「こうした中、宮城県にある東北電力の女川原子力発電所の 2 号機について原子力規制委員会は今日、再稼働の前提となる審査書案を了承。事実上の審査合格に当たり被災した東北の原発では初めてです。」

更田豊志（原子力規制委員会委員長）「地震や津波だけに限らず竜巻であるとか火山などの影響についても精査したうえで、これらに耐えうる設計になっているかというのを確認したということです。」

ナレ「女川原発 2 号機について東北電力は地震や津波の安全対策工事を来年度中に終える予定ですが、実際に再稼働するには審査の合格以外に地元の自治体の同意が必要となります。」 "

VTR を受けてスタジオで小川キャスターが「核廃絶への強い思いを抱いて唯一の被爆国を訪れたローマ教皇は一昨日もエネルギー政策についてこのようにメッセージを送っていました。私達は未来の世代に対して大きな責任があることについて気づかなければいけません。」とコメントしていた。

このトピックに当てられた時間は 124 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・北朝鮮の不審船：

小川キャスターの「続いてのニュースに参ります、近年日本海側の海岸に相次いで遺体や木造船が漂着しています、これらは日本の排他的経済水域内で違法に操業している北朝鮮の漁船や乗組員と見られているんですね。こうした犠牲者が出る中、北朝鮮が国策として力を入れてきた水産事業ですが、ここに来てある異変が起きています。」というコメントを受けて以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

"ナレ「日本有数のいかの漁場、大和堆。水産庁の取締船と衝突したのは北朝鮮の漁船です、この海域周辺では北朝鮮の船が違法操業を繰り返しています。」

乗組員「いたる所に北朝鮮が」

ナレ「これは今年9月に撮影された映像です。10人ほどの人影が見えます、さらにヒックあり帰った木造の船も、このような船が日本に漂着する事例が相次いでいます。新潟県佐渡市の海岸、今月15日、漂着した木造船が見つかりました。船尾の方に回ってみると。」

新潟県の担当者「こちらの方にハングル文字があるので北朝鮮と思われる。」

ナレ「わざわざ北朝鮮から離れた日本の海域にまでやってきて違法操業を繰り返すのはなぜなのでしょう。」

"朝鮮中央テレビ「水産事業所は引き続き水産革命の炎を高く赤く上げていかなければならない。」

ナレ「北朝鮮では水産事業が国策になっていますが違法操業が相次ぐ背景について専門家は。」

石丸次郎氏（アジアプレス）「大きな格差が背景にあって、貧しい人たちが漁業に参戦してでも高額の現金を手に入れたい、一攫千金を求めて危ないのを知って沖まで出ていく、と。」

ナレ「北朝鮮への経済制裁により生活が成り立たなくなった市民がよにより漁場を求めて日本の海域まで繰り出していると言います、手に入れた海産物は密輸という形で中国に売られているそうです、そのためか、木造船の漂流・漂着数は去年、過去最多の225件にのびました。北朝鮮の乗組員と見られる遺体も14体見つかりました。まもなく茶毘に付される遺体。写真立てに遺影はありません。」

伊藤智子（佐渡市社会福祉課係長）「11月13日に漂着しました身元不明の男性の方のご遺体になります。」

"ナレ「各地で木造船の漂着が確認される中、北朝鮮ではトップからこんな指示が出されました。」

石丸次郎「国際的に非常に注目を集めて北朝鮮側からすると恥をかくような状況が生まれましたね、金正恩氏自身が2018年10月に無理して小さな船で宴会に出るのをやめよと統制を強化するように支持したのです、北朝鮮という体制が人民は後回しで二の次で、指導者の権威を優先させるという。」

ナレ「実際に今年全国で見つかった木造船の数は125件、現時点での数字ですが、去年の225件と比べて半分近くに減っています、しかし違法操業は跡を絶ちません。こうした中、先月ついに衝突事故に発展した北朝鮮の船による違法操業、実は取り締まりの際、水産庁の取締官は武装することができず乗組員が武装している場合、対応しきれないケースがあります、そのため銃を持つことができる海上保安官を同乗させるよう海上保安庁に要請しているというのです。取り締まりの強化が模索されている中、外交的な解決が急務となっています。」

このトピックに当てられた時間は395秒だった。

・【異論反論】#人生会議：結論→特に問題なし

ナレーションの「先ほどお伝えした厚生労働省がつくったポスターが批判を浴びている人生会議、あなた人生の最終段階を家族と話し合う人生会議について、どう思いますか、異論反論。」とのコメントを受けて以下に朱

記した VTR が取り上げられていた。

"記者「人生会議自体は必要なことだと思いますか？」

20代女性 A「それはめちゃめちゃ必要なことだと思います。」

20代男性 B「会議しておかないといつ突然死んじゃうかわからないから、大事なと思います。」

60代女性 C「私は必要ない自分でもう前向きに考えていますから、自分の生き方をきちっとわかっている人だったら必要ないわけでしょ、そういうこと。」

60代女性 D「こう延命治療をしなくていいとかね、そういうことはちょっと話してはいますけれども、」

60代女性 E「子どもたちが困らないように話し合っ決めておくというのは、一番、親の責任じゃないですかね。」

40代男性 F「必要だと思います、」

記者「どうして必要だと思われませんか。」

40代男性 F「今、うちの親もちょっと病気で僕自身もアラフィフなんで、それに関して今後友達も含めて色々な話をしていくつもりではあるんですけども。」

60代女性 G「自分の終末期の話は自分自身ならいいけど、いくら親でもなかなか難しい。」

ナレ「以上、オブジェクションでした。」

このトピックに当てられた時間は 85 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

・桜を見る会：結論→印象操作の恐れあり

資料が映し出されている場面では「60」については各界功労者や特別招待（著名人）も該当しているように見える場面があった。いずれにしても文字がやや潰れていてわかりにくく、「60」という番号が一意的に総理枠と断定できるような資料ではなかったが、番組構成上は、「60」という番号が直ちに総理枠であるかのような報じ方であり、印象操作の恐れのあるものだった。

検証者所感

・女川原発

小川キャスターは「今日、原子力規制委員会は東北電力の女川原発 2 号機について再稼働の前提となる審査で事実上合格とする判断を示しました。ところが、これより前、日本を去ったあの人が原発は利用すべきではないと言及していたのです。」とコメントしていたが、原子力規制委員会の役割は政治判断ではないはずである。原子力委員会の判断が教皇の発言に影響を受けるようなことがあるとすれば、それこそ「行政が歪められる」ような事態と言えるのではないだろうか。

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2019年11月28日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、村瀬健介、石井大裕		
検証テーマ：桜を見る会、医療費の窓口負担、教師の働き方改革、香港人権民主主義法案		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・桜を見る会</li> <li>・新幹線殺傷事件の裁判員裁判</li> <li>・医療費の窓口負担</li> <li>・女子レスリング協会の女性蔑視発言</li> <li>・教師の働き方改革</li> <li>・神戸山口組幹部射殺事件</li> <li>・香港人権民主主義法案</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・【異論反論】#夏の甲子園</li> <li>・天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・桜を見る会：結論→問題あり</li> </ul> <p>スタジオでの小川キャスターの「最初にお伝えするのは今夜も桜を見る会の招待状がマルチ商法の勧誘に利用されていた問題ですが、実際にこの勧誘を受けた女性がJNNの取材に応じました。」とのコメントを受けて以下に朱記したVTRが取り上げられていた。</p> <p>デモ隊「権力私物か許さない、諦めないぞ。」</p> <p>"村瀬健介(報告)「こちら国会議事堂前ですけれども、ここから首相官邸に向かって数百人の方が集まって抗議活動を行っています。」</p> <p>ナレ「今夜、総理官邸前で行われた桜を見る会の抗議デモ、国会周辺には300人余りの市民が集まり、野党議員も参加しました。」</p> <p>ナレ「一連の疑惑が新たな局面に入った桜を見る会。焦点として浮上しているのは。」</p> <p>石橋通宏(立憲民主党参院議員)「特にあの、マルチ商法を展開した破綻したジャパンライフの元会長、この方が実際に招待状を受け取っていた、それを宣伝に悪用されていた、」</p> <p>ナレ「マルチ商法で巨額の資金を集め、高齢者から被害の訴えが相次ぐジャパンライフ、そのトップが桜を見る会の招待状を資金集めの宣伝に利用していたのです。実際にこのビラを使って勧誘を受け、被害にあったという女性がJNNの取材に応じました。」</p> <p>「桜を見る会」のビラで勧誘を受けた女性「絶対に許せないと思うんだ私は、本当に頑張って頑張ってためてきたものをすべて預けて、これからまさに必要だったお金を全部巻き上げられた。」</p> <p>"ナレ「マルチ商法で資金を集めていたジャパンライフに4200万円を出資し大部分が帰ってきていないという女性、ジャパンライフが資金を募るイベントの会場で、あのビラを見せられたといいいます。」</p>		

ピラで勧誘を受けた女性「政治家の名前を出されたときは、すごいジャパンライフって信用のある会社なんだな、と。それで信用したことは事実だと思います。」 "

ナレ「結局、ジャパンライフは 2400 億円の負債を抱えて経営破綻、元会長らを相手として全国で訴訟が相次ぐ事態となっています。功労功績のあった人が招かれる公的行事、桜を見る会にこのマルチ商法のトップを一体誰がどんな理由で招待したのでしょうか、元会長の受付票に書かれた 60 番が安倍総理の招待枠を意味するのではないかという点をめぐり国会では政権追及のトーンが上がっています。」

"山井和則(「立国社」会派衆院議員)「老後の人生が破壊された方が山ほどいるんですよ、マルチ商法の親玉を 60 番で呼んだわけですから、これ非常に深刻な問題です。」

黒岩宇洋(立憲民主党事務局長)「ジャパンライフの元会長は 60 番で届いている、これがね、総理の招待って言ったら吹っ飛びますよ、政権がね。」 "

"ナレ「今日は新たな内閣府の内部文書も明らかになりました。」

内閣府文書「受付票番号の見方は以下の通りである。」

ナレ「上二桁の数字が招待区分と記され、さらに 60 番から 63 番については総理、長官等の推薦者と書かれています。60 番は安倍総理の枠ではないか、との単純な質問に対し、これまで内閣府は頑なに知らないと繰り返してきましたが、今日は、さらに。」

黒岩宇洋「マルチ商法のですね、元会長、この人間に贈られた招待状の区分が 60 番だった、総理・長官の推薦という官邸枠には入るということによろしいですか」

内閣府担当者「この 60 は何かということにつきましてはなかなか現状を判断する材料はない。」

田村智子(共産党参院議員)「60 は少なくとも官邸の枠でしょ、と。それをどうして認めないんですか、皆さんの文書に書かれている。60 から 63 は総理、長官等推薦者ですよ、と聞いているだけなんです。そうですね。」

内閣府担当者「どういうふうに割り振ったのか、ということにつきましては、今となってはわからないということでございます。」

田村智子「それ重大なことを言っていますよ、公文書に書かれたことの意味がわからないなんてことをいうんですか、皆さんは、これはおかしいでしょ、大きな字で書いてあるんです、ちゃんと。総理なかぼつ長官とうの推薦者かつこ 60, 61, 62, 63, 60 と書かれたものは少なくとも総理、長官などの推薦者ですよ、と聞いているだけなんですよ。」

内閣府担当者「なかなかこう、わからないわけですよ、細かなところは。」 "

"ナレ「内閣府の文書に書かれた内容までわからないと繰り返す内閣側、その理由としてはやはり」

内閣府担当者「関係の書類としては一年未満保存文書として廃棄している。大量の個人情報を含んでいるということから遅滞なく廃棄をさせていただいているというところでございます。」

ナレ「名簿の上を廃棄したというのならパソコンのデータはどうしたのでしょうか、この点について菅官房長官は」

記者「この名簿の管理に使っていたパソコンのデータなどを復元する、そういう考えはないのでしょうか、」

菅義偉官房長官「削除したデータについては復元することはできないと聞いています。」

記者「そのできないというのは技術的なのかルール上のことなのか。」

菅義偉官房長官「具体的に技術的にそうなのか、ルールのそうなのか、そうしたことについては承知していま

せんけど。」

記者「技術的に復元ができるかどうか、政府内で検討はしていないのか。」

菅義偉官房長官「復元できないということを聞いております。」

ナレ「こうした政府側の対応を受け、野党側は招待者の区分番号、60の説明を受けない限り明日以降の国会審議には応じない方針を決めました。」

ナレ「一方、安倍総理は今夜、公明党の山口代表とおよそ2時間に渡り会談しました。会談内容は明らかになっていませんが、会期末を来月9日に控え、桜を見る会をめぐる国会運営についても競技したものと見られます。」

VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返された。

"小川彩佳「ジャパンライフが桜を見る会をマルチ商法の宣伝に使って、それを持って出資者が納得していた、信頼を得ていた、そうしたことがJNNの取材でまた新たにわかってきましたけれども、その連日お伝えしている桜を見る会の問題、次から次へと疑惑が噴出してきて何がなんだかと焦点が見えづらくなってきているのでちょっと整理していただけますか。」

星浩「そうですね、我々がこれにこだわって伝えている理由をちょっとまとめてみたいと思うんですね。まずこれ5200万円の税金、これ予算をかなり上回る税金が使われていまして、公的行事の招待者などの選定がかなりいい加減で私物化されていた可能性が高い、ということが一つありますね、それから例によって都合の悪い資料が次々に廃棄されてしまっている、これらは政治の本質というか基本に関わる問題なので、我々も連日取り上げているということなんですね、そしてさらに今回、実際被害を受けた自体が起きたということなんですね。」

小川彩佳「ただ、その鍵を握る推薦者名簿のそのパソコンのデータについて菅官房長官は復元できないと聞いている、というふうにおっしゃった。そして招待状の番号60という区分については招待状を出したその発行元の内閣府であるにも関わらずわからない、流石にこれはちょっと無理があるんじゃないかなというふうに感じてしまうんですが。」

星浩「そうですね、私も官僚の取材を長くしてきましたけれども、60番という自分で書いた番号の意味を答えられないというのは前代未聞だと思いますね、ですからこれはもうデータを復元してもらって、きちんとその招待した経緯を明らかにしてもらおう以外ないと思いますね。」

このトピックに当てられた時間は546秒だった。

スタジオでの論調はデータを復元すべきという一色であったが、仮に紙媒体では一旦廃棄した情報をデータとして復元できるという管理がされているのであれば、情報機器の管理・廃棄であるとか個人情報の保護という観点から非常に問題があり、私達が政府に対して個人情報を提供するということによるリスクが増すのではないかと考えられる。今回は問題が安倍政権と桜を見る会だから触れられていないのだろうが、例えば納税情報などが政府が廃棄したOA機器から復元され流出する、あるいは警察の廃棄済情報がデータとして復元されネット上に流出するというような事態になるようなケースを少しでも考えてみると、政府の廃棄済情報が実はデータとして復元できます、というような状態というのは非常に危険であると思われる。

しかし、そうした点からの懸念などは全く触れられておらず、取り上げ方の観点としては著しく偏ったものであった。放送法第四条一項二号「政治的に公平であること」という点で問題であると言える。

・医療費の窓口負担：結論→問題あり



小川キャスターの「続いては医療費の負担が増えるかもしれません。」というコメントを受けて、山本キャスターの「こちらは年代別の医療費の窓口負担の割合なんです、現在多くの方が3割の負担、70歳以上の方が2割、後期高齢者と呼ばれる75歳以上の方は1割の負担となっています、ただこの75歳以上の方について政府は現行の1割から2割に引き上げる方向で検討に入りました。」というコメントに続く形で以下に朱記したVTRが取り上げられていた。

"ナレ「都内にある整形外科医院。およそ9割の患者が高齢者だと言います、膝が悪く2週間に1階通院している89歳の男性、窓口での負担額は1割です。」

通院患者（89歳）「国民年金だからね、あの、もらう額が少ないから、やはり自分の預金切り崩して結局、やるようになりますよね。」

ナレ「今、75歳以上の人を対象とした後期高齢者医療制度について政府は見直しを検討しているのです。病院などでの窓口負担は現在一分の所得の高い人を除き原則位置割です。これは日本の人口ピラミッド、少子高齢化が進み、第一次ベビーブームいわゆる団塊の世代が2022年以降に75歳以上となるため、医療費の増大が懸念されているのです。」

鈴木準（大和総研）「43.4兆円の公民医療費のうち16.4兆円、つまり約4割が75歳以上の医療費でありまして、医療費の増加というのは高齢者の医療費の増加が主たる要因となっている、さらに増税をするのか、それから4割は現役の保険料負担ですので現役の保険料負担をさらに引き上げるのか、というとですねこちらがわにも一定の限界があるのかな、と。」

"ナレ「現役世代が高齢者を支える構図は年金制度と同じ考え方ができます。以前は胴上げができる人数で高齢者を支えていたものが、現在は数人で支える騎馬戦になりゆくゆくは一人で一人を支える肩車のような状態になるというのです、こうした状況を踏まえ、政府は75歳以上の高齢者を対象に窓口負担を現在の原則1割から2割に引き上げる方向で検討に入りました。具体的には75歳以上の負担を一律2割に引き上げる案や新たに75歳になった人から順次2割負担にする案などが検討されています。」

鈴木準「皆で負担していかないと、その世代間の公平ということを維持できないと思いますので、そういう観点も今回かなり強いと思いますね。」

"通院患者（88歳）「どうなるのかね、私なんかだと子どもたちももう60半ばだからね、大変になってくるよね。」

通院患者（72歳）「私達があまりにも人数が多すぎちゃって、お年寄り金、国が破綻しちゃうね、社会保険が。」

"

"ナレ「一方で、現役世代は。」

会社員（24歳）「自分も老いていく年になって、なったら、やっぱり、将来のことを思うと今から結構不安ですね、このまま1割でもいいかなと自分は思います。」

大学生（21歳）「確かに、負担はありますけれどね、まあでも2割になるんだったらありがたいと思うんですけども。」

ナレ「政府は低所得者を対象とした負担軽減策も検討していますが、高齢者からの反発避けられないものと見られます。」

VTRを受けて以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

"小川彩佳「この、現役世代のまあ負担を考えると医療制度改革は急務ではあると思いますけれども、これ、現代

の現役世代も誰もが必ずその後は高齢者になることを考えると、年金制度で揺らぐ老後の安心というのがますます崩れていっているというような感じですよ。」

星浩「まあ反発はあるだろうけれども、財政事情を考えるとやむを得ないというのが政府の判断だと思います、ただ翌々考えますとね、その、高齢者でもお金持ちで元気な人もいる一方で、若い人でも医療費の負担に苦しんでいる人もいますね、そうするとやはり年齢区分による負担の割合というのは限界に来ていまして、やはりお金持ちの人にはそれなりに払ってもらい、低所得の人にはちゃんと手当をするというような、所得区分による負担というのを考える、そちらの方に切り替えていくべきだと覆いますね。」

このトピックに当てられた時間は314秒だった。

VTR およびスタジオでの意見ではどれも社会保険制度を持続させるべきという前提での意見であった。

ところで、賦課方式での公的年金制度や高齢者を現役世代で支えることを標榜する社会保険制度というのは、制度の担い手たりうる次世代が安定的に再生産されることを前提としており、拡大再生産された場合には相対的に得をするという、本質においてはマルチ商法やねずみ講の類と全く変わるところのない性格を持っている。

奇しくも桜を見る会ではマルチ商法の元会長に招待状が届いていることが問題視されていたが、民間のマルチ商法であれば信用できないのなら参加しないという選択を容易に取ることが可能である。しかし、国が胴元であればそれも非常に困難であり、むしろこちらのほうが悪質とすら言えるが、こうしたマルチ商法まがいのことを国としてやっていることの問題を指摘するような声は取り上げられないのだろうか。

意見に取り上げ方やスタジオの論調は非常に偏ったものであり、放送法第四条一項二号の「政治的に公平であること」および同四号の「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること」に照らして問題であると言える。

#### ・教師の働き方改革：結論→問題あり

スタジオでの小川キャスターの「次です、先生の働き方改革についてです、教師の長時間労働を減らそうと国会で審議が進んでいる法案について現役の教師から反対の声が上がっています、一体なぜなのでしょう。」とのコメントを受けて、以下に朱記したVTRが取り上げられていた。

「西村祐二（現役の公立高校教師）「率直に言って、たいへん憤っています」

ナレ「現役の教師が国会で怒りの声を上げました。」

西村祐二「現場実感からしたらもう間逆な、何でこんな物が出てきたのかわからないようなものがいま出てきてしまっています、変形労働時間制の導入は全く必要がない、むしろ悪影響をもたらすものだと考えています。」

ナレ「公立高校の教師の西村祐二さん。怒りの矛先を向けたのは教師の働き方改革として国が導入を目指す変形労働時間制という制度です。」

ナレ「この制度は公立学校の教師に対し、忙しい時期は勤務時間を増やし、その代わりに夏休み期間中である8月に休日を増やそうというもの。労働時間を減らすことが目的ですが現場の教師からは34000人分もの反対署名が集まったのです、署名を呼びかけた西村さんはこの8月に休日を増やすという案について。」

「西村祐二「8月は実際は閑散期と呼べるような状況ではないわけですが、9月から13時間、12～13時間のエンドレス労働があるわけであるべくその負担を夏休み中にやって起きた音。」

ナレ「さらに、」

西村祐二「ともかく、業務は確実に増えます。」

ナレ「業務時間がむしろ増えるというのはどういうことなのでしょうか。」

"記者「どういった作業をされているのでしょうか。」

西村祐二「これは日本史のプリントをつくっているところです。」

ナレ「日中は授業や会議に追われているため、放課後や家に帰ったから授業の準備をするしかないといえます。」

西村祐二「定時が伸びると、確実に業務が増える、今以上に忙しくなるというのが目に見えている、ただでさえ、今、放課後もぎっちり会議なんか詰め込んでいる中で一時間定時が伸びると、さらに一時間分なにか（業務を）加えれるぞ、ということになります。」

ナレ「政府が考える変形労働時間制では忙し時期の定時時間を伸ばすことになっています、しかし定時が伸びるとその分、残業が増えるため、結果、労働時間がけが増えることを西村さんは危惧しているのです。自宅に帰ってからテストの作成や採点などに負われる日々、残業は月 80 時間に及んでいます。全国調査では超過勤務が過労死ラインを超える教師が小学校で 3 割、中学校で 6 割に登っています。」

西村祐二「業務量が軽減されるのであれば、確かにこの働き方改革の流れの中でやる意味もあるのかもしれませんが、このなんのためなのかこれはさっぱりわかりませんね。」

ナレ「こうした状況が教示だけではなく子どもたちにも影響を与えると専門家は指摘します。」

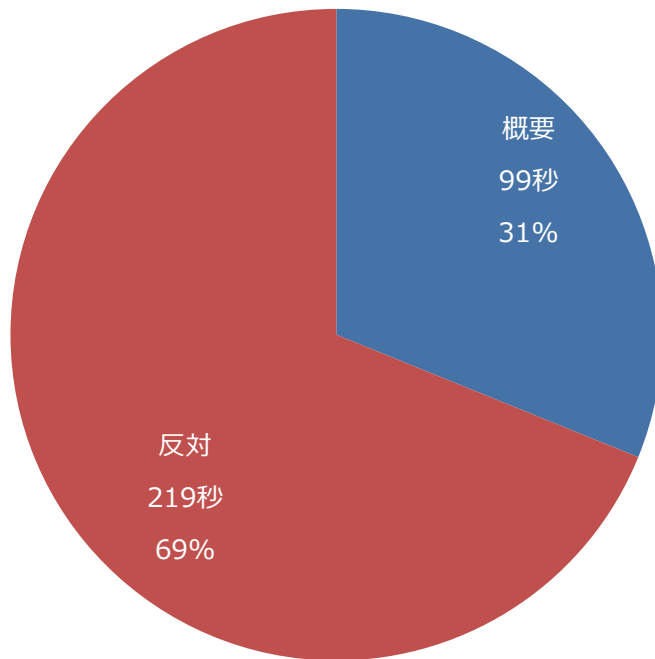
尾木直樹（教育評論家）「がんじがらめのね、厳しい、もう残業もお異様な職場に行けない、ということで民間の教育産業に行くんです、これ昔から言われるんですが、一般教員の採用で 3 倍を切るとアウトと、質は問わないんです、そんな贅沢な、免許さえあればいから、ひょっとしたら変な人が一杯になってくるし。」

ナレ「現在、教師を目指す人の数は年々減り続けているのです、公立高校の教員採用試験の倍率は 7.7 倍、中学校で 6.8 倍、小学校に至っては 3.2 倍にまで落ち込んでいるのです。」

尾木直樹（教育評論家）「学校っていうのはもうブラック企業という扱いなんです。少しずれたところで次々と法律改正とか条例を変えたりしている、これは致命的です、先生方にね、なんとかね、もっと自由を上げてほしいです。」

ナレ「変形労働時間制を可能にする法案は既に衆議院を通過していて、再来年の施行を目指し、今後参議院で議論されます。」

このトピックに当てられた時間は 318 秒で、概要を取り上げた部分と賛否を取り上げた部分は以下の通りであった。



このトピックについては反対意見が取り上げられた一方で、賛成意見は取り上げられていなかった。この点については放送法第四条一項二号の「政治的に公平であること」に反するものである。

また、この変形労働時間制については衆院を通過したとのことであるが、衆院での審議や自民党部会での議論の段階でこの問題は十分に報じられていたのだろうか。もし、そうでなかったのであれば、これまでの報じ方については同四号の「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること」という点から問題であるし、重要な争点となっていた事実を報じてこなかったという意味では同三号「報道は事実をまげないですること」に照らしても問題となる可能性が高いだろう。

・香港人権民主主義法案：結論→特に問題なし

ナレーションによって「アメリカのトランプ大統領は香港の人権や自治、民主主義を支援する香港人権民主主義法案に署名し、成立しました。この法律は香港に高度な自治を保障する一国二制度を中国が守っているかどうか、アメリカ政府に毎年検証を求めるものです、トランプ氏は声明で習近平国家主席と香港の人々に敬意を払って署名をしたとしています、一方中国は内政干渉だと激しく反発していて貿易交渉が続く中米中関係が一段と悪化することも予想されます。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 44 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

## NEWS23 週刊報告 詳細版

### 検証者所感

#### ・報道構成

今日は桜を見る会以外にも国会の動きが取り上げられていたが、この番組は桜を見る会ばかり取り上げていて、まるで国会議員が桜を見る会の問題しか扱っていないかのような印象を与えてしまっているのではないだろうか。

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2019年11月29日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、村瀬健介、石井大裕		
検証テーマ：巨星墜つ中曽根元総理死去、桜を見る会、ヘイトスピーチで罰金判決 防衛省が馬毛島を買収合意へ、秋篠宮様が眞子さまの結婚延期に言及		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巨星墜つ中曽根元総理死去</li> <li>・桜を見る会</li> <li>・急増する SNS 誘拐</li> <li>・高校野球で1週間500球までの球数制限</li> <li>・ヘイトスピーチで罰金判決</li> <li>・防衛省が馬毛島を買収合意へ</li> <li>・秋篠宮様が眞子さまの結婚延期に言及</li> <li>・天気予報</li> <li>・【速報】 ロンドン中心部で刃物による襲撃事件</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巨星墜つ中曽根元総理死去：結論→特に問題なし</li> </ul> <p>小川キャスターの「まずはじめにお伝えするのはこちらのニュースです。巨星墜つ。与野党から相次いでこう偲ぶ声が上がっています。」とのコメントに続き以下に朱記したVTRが取り上げられた。</p> <p>"ナレ「自宅には次々と花束が届けられました。中曽根康弘元総理が今日午前、なくなりました。101歳でした。」中曽根康弘元首相（2014年）「国家と世界の未来を見据え、常に国のあるべき姿を国民に到底駆使性は政治家の両親で誤字余す。」</p> <p>ナレ「中曽根氏は旧東京帝国大学を経て、内務省に入省、太平洋戦争に突入したことから海軍に入り、終戦を迎えます。1947年、衆議院選挙で初当選、当時を知る地元の人へ。」</p> <p>当時を知る地元の人「新しい日本の国を作るんだということで先生が自転車に乗って街頭演説をされておりまして、我々はそれに一緒になって自転車で先生の後を追って街中を運動に歩きました。」</p> <p>ナレ「その後20階連続で当選、この間、防衛庁長官や通産大臣などのほか、自民党の幹事長などを歴にしました。1982年には田中角栄元総理の支援を得て内閣総理大臣に就任、在任期間はおよそ5年の1806日と戦後5番目の長期政権となりました。」</p> <p>ナレ「戦後政治の総決算を掲げた中曽根氏、内政面では当時の国鉄をJRに、電電公社をNTTに、専売公社をJTにするなど民営化に取り組みました。外交面では日米同盟の強化を進め、当時のレーガン元大統領とは互いをロン、ヤスとファーストネームで呼び合う関係を作りました、歴代の総理大臣は橋の方ばかりに移っていたさ見つと高齢の記念撮影ではさり気なくレーガン大統領の近くに移動。そのままのポジションを確保し写真に収まりました。タカ派、改憲論者としても知られています、自らが作詞した憲法改正の歌もありました。」</p> <p>憲法改正の歌「この憲法のある限り、無条件降伏続くなり。」</p>		

"中曽根康弘(1978年)「タカ派という言葉が国益を守っている愛国者であるというなら、私はタカ派大いに賛成だ、どうぞそういうふうを読んでくださって結構です、と。」

ナレ「1985年、終戦の日には靖国神社を総理として初めて公式参拝、中国などアジア諸国の反発を招き、翌年以降は見合わせました。2003年、当時の小泉純一郎総理から引退勧告されると。」

中曽根康弘(2003年)「こんな非礼なやり方はないじゃないか。一種の政治的テロみたいなものだよ、これは。」

ナレ「結果、公認が得られず85歳で議員を引退しました。」

中曽根康弘(2003年)「くれてなお、命の限り、蟬しぐれ、ですね。」

ナレ「その言葉通り、晩年まで憲法改正の必要性を訴え続けました。」

安倍総理「一貫して憲法改正の必要性を強く訴えて来られました。強い思いは必ずや時代を超えて受け継がれていくものである、と確信しております。」

"ナレ「若い頃から親交のあった読売新聞グループの渡邊恒雄氏は。」

渡邊恒雄氏「親の死と同様のショックです、よる二人で酒を飲むときも話題は読書の話、政治の話だった。私にとって彼以上に敬愛した人物はいない。」

ナレ「葬儀は、家族などの近親者のみによって行い、後日、お別れの会を行う予定だということです。」

VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返された。

"小川彩佳「こちらに1枚の写真があります。1986年の写真なんですけれども中曽根元総理の右側にいらっしゃるのが星さんなんです、中曽根さんの番記者でいらっしやったときの写真なんです。」

星浩「33年前の、これ誕生日のお祝いの写真かと思えますけれども、まあ中曽根さん一言で言いますと私は重層的な政治家だと思っているんですね、例えば国鉄電車を民営化して官から民の流れを作ったというんですが、一方ではね、やはりその当時の社会党の支持基盤だった労働組合の力をそごうというまあしたたかな計算があったと、それからアメリカとロンヤス関係で日米同盟を強化したというんですが、一方でやっぱり最初の外遊先は韓国なんです、それから胡耀邦、中国の総書記と非常に親密な関係を作るとアジア外交も非常に活発にやって重層的な外交だったんですね、それから安倍晋太郎さん、竹下登さん、宮沢喜一さんという後継者もつくったというようなことでいろんな企みとかしたたかな計算があったということなんです。まあ何回かインタビューしたんですけども、自分は戦争で命をなくしかけた、で残った人生は日本の将来のために色々考えていくんだと話していましたね。」

小川彩佳「今の政治ですとか今の政治家の皆さんの有り様というのをどのようにご覧になっていらっしやったんですかね。101歳でなくなりました、お悔やみ申し上げます。」

このトピックに当てられた時間は408秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・桜を見る会：結論→問題あり

小川キャスターの「続いてはその、今の政治の話題なんですけど追及が続く桜を見る会についてです。マルチ商法で経営破綻した会社のトップを招待したのは一体誰なのか、今日ある進展がありました。」とのコメントを受けて以下に朱記したVTRが取り上げられていた。

"ジャパンライフ宣伝ビラ(音声)「安倍晋三内閣総理大臣から山口会長に桜を見る会のご招待状が届きました、」

ナレ「これはマルチ商法で経営破綻したジャパンライフが宣伝に使っていたビラ。当時の会長のもとに届いた桜

を見る会の招待状が使われています。そこには 60 の番号がありました。一方、こちらは内閣府の内部資料、60～63 は総理、官房長官等の推薦であることが記されています。これまで政府側は 60 が総理枠かどうかについて確認できないとしてきました、しかし今日になって資料にある番号は招待状の発送を効率的に行うために付した、と説明したのです、これを受けて野党は政府がジャパンライフの元会長を総理枠で招待したことを事実上認めたと受け止めています。」 "

枝野幸男（立憲民主党代表）「総理の枠で反社会的勢力と見られる方、それからいわゆるマルチ商法で行政処分や家宅捜索を受けられている方が桜を見る会に招かれていたということが明確になりました。一流の棋士なら投了しないとおかしい、ここで投了しないということは一流ではない、二流三流だということだ。」

"ナレ「一方、菅官房長官はジャパンライフの元会長が総理枠で推薦されたかどうかは明言しませんでした。」

記者「総理か副総理か官房副長官のいずれかと推察されるのですがそのうちのどなたの推薦になるでしょうか」菅義偉官房長官「それはわかりません。自民党からきて私どもを経由していつている数も数多くあります。」 "

ナレ「野党側は来週月曜日、安倍総理が出席する参議院本会議で追及を強める構えです。」

内閣府の内部文書とされるものが取り上げられていたが、内閣府側が廃棄していると説明している文書がどういった経緯で表に出てきたのか、ということとは不問に付されていた。内閣府が組織として廃棄していない文書を廃棄したと説明していたのであれば問題であるが、そうではなくて内閣府が組織として廃棄したにもかかわらず末端の公務員が私的に持ち帰っており、それが出回っているとしたら、それはそれで個人情報保護および組織としての情報管理という観点から問題であろう。しかし、そうした観点からの掘り下げは全くなく、内部文書が表に出てきた経緯についても全く触れられておらず、著しく偏った視点からの取り上げ方であった。これは放送法第四条一項二号の「政治的に公平であること」という点から見ても問題であると言える。

・ヘイトスピーチで罰金判決：結論→特に問題なし

山本キャスターによって「朝鮮学校に向けてヘイトスピーチを行った男に対して罰金の有罪判決が言い渡されました。有罪判決を受けたのは在日特権を許さない市民の会の元幹部、西村斉被告です。西村被告は 2017 年 4 月京都市の公園で『ここに日本人を拉致した朝鮮学校があった。校長は国際指名手配されている』などと拡声器で騒ぎ、その動画をインターネットで配信、朝鮮学校の名誉を傷つけたとして名誉毀損の罪に問われていました。判決で京都地裁は被告の行為を軽視できないとする一方で日本人拉致という公共性の高い事柄に関し公益を図る目的だったことを考慮すべきとして、懲役 1 年 6 ヶ月の求刑に対し罰金 50 万円の判決を言い渡しました。学校側は今日の判決では民族差別をなくすきっかけにはならないとして警察に控訴するよう求めています。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 73 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・防衛省が馬毛島を買収合意へ：結論→特に問題なし

ナレーションによって「速報です、アメリカ軍の空母艦載機による離着陸訓練の移転候補地となっている鹿児島県の馬毛島について防衛省は地権者側との価格交渉が合意に至ったとして買収する方針を決め 29 日、契約を結びました、複数の政府与党が明らかにしたもので買収額はおよそ 160 億円です。訓練施設が整備されれば硫黄島で行われている訓練が移転することになります。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は



33 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・秋篠宮様が眞子さまの結婚延期に言及：結論→特に問題なし

小川キャスターの「秋篠宮様が日付変わって今日 30 日に 54 歳のお誕生日を迎えられ、長女の眞子さまと小室圭さんの結婚延期について触れられました。」とのコメントを受けて、以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

"秋篠宮様「昨年の 2 月に今の気持ちというのを発表しているわけですのでなんらかのことは発表する必要があるというふうに私は思っております。」

ナレ「秋篠宮様は誕生日に際して行われた記者会見で眞子さまと小室圭さんとの結婚延期から来年 2 月で 2 年になることに触れ来年 2 月になんらかのことは発表する必要があると話されました。また、眞子さまと結婚のことについて話はしておらず、小室家と連絡をとっていないことも明かされました。秋篠宮様は公費が支出される形で今月行われた大嘗祭について去年、宗教色が強いとして私的な会計にあたる内廷費で行うべきだという見解を示していましたが、今も去年お話したときと気持ちは変わりませんと述べられました。」 "

このトピックに当てられた時間は 80 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

- ・巨星墜つ中曽根元総理死去

スタジオでは若き日の星キャスターが中曽根総理の番記者を務めていたときの中曽根氏の誕生日の写真が取り上げられていた。やはり、新人記者時代に番記者として担当していた政治家には特別な思い入れが出てくるものなのだな、というのがありありと伝わってくるスタジオでのトークであった。

中曽根元総理といえば、若くして内務官僚の職を辞し政党政治家としてのキャリアを歩み、引退しても精力的に活動をしていたことから、政治に関心の高い人であれば、高齢から青年まで幅広い世代にとって印象の深い政治家だと思われる。かくいう私もその一人であるが、まさに「巨星墜つ」という形容の相応しいニュースであったとともに、その報に接した際の衝撃は並々ならぬものであった。

なにはともあれ、お悔やみ申し上げるところである。

- ・ヘイトスピーチで罰金判決

報道を見る限りに老いては今回の事案の問題点は、西村被告が 2017 年 4 月京都市の公園で「ここに日本人を拉致した朝鮮学校があった。校長は国際指名手配されているなど」と拡声器で騒ぎその動画をインターネットで配信したことで、朝鮮学校の名誉を傷つけたという点であるように見られる。他方で、2017 年の時点では北朝鮮が日本人を拉致していたという事実は既に公然のものとなっており、そうした事実を述べるだけであればそれはヘイトスピーチでもなんでもないはずである。こうした発言をしたのが「在日特権を許さない市民の会の元幹部」だから民族差別やヘイトスピーチの問題と関連して取り上げられているのだろうが、問題の本質は、そうし

## NEWS23 週刊報告 詳細版

た拉致と当該朝鮮学校が実際に関わっていたかどうか、校長が国際指名手配されているかどうかということであり、それは当該朝鮮学校や校長個人の名誉に関するものではなかろうか。そうであれば、朝鮮学校側としても主張すべきは学校や校長が潔白であることであって、民族差別とはまた違った問題なのだから、「今日の判決では民族差別をなくすきっかけにはならない」として警察に控訴する朝鮮学校の主張にはいささか違和感を覚えた。

この問題は単に濡れ衣を着せられた学校と校長がその名誉を回復し潔白を証明するための裁判であって民族差別という文脈で扱うこと事態が不適切であるように考えられる。